

川崎異業種研究会（略称：川異研）は、昭和62年7月に設立した当所会員企業から集まった異業種交流のグループです。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

12月定例会

12月8日(木)午後6時より、居酒屋くりや(幸区)にて、会員16名、オブザーバー1名の参加者を得て、忘年会を開催した。

菅原会長の挨拶、吉田副会長の乾杯発声後、和やかに親睦を深めた。途中、各会員が、今年1年を振り返り、また来る新年に期待をこめた1分間スピーチを行った。その後、野見山副会長の中締めにて、盛会裏のうちに散会となった。



1月理事会 本年もよろしくお祈りします

1月理事会

1月12日(木)午後6時より、天龍本館(川崎市)にて、役員13名の参加を得て、開催した。

菅原会長による議事進行のもと、①次年度会長人事、②次年度事業方針、③総会(30周年記念事業)、④2・3月定例会について議論がなされた。その後、懇親会を行い、終始和やかな雰囲気での親睦を深めた。



1月理事会 会議

11月分科会

11月17日(木)午後6時30分より、中原市民館 第1会議室にて、会員7名、和光大学学生10名の参加を得て開催した。今回は、「ドキュメンタリー映画のおもしろさ」と題し、ドキュメンタリー映画監督・和光大学表現学部 教授 小林茂氏による講演が行われた。

「ドキュメンタリー映画とは、現実の世界をありのまま写し撮りながらも、それを映画的な時間と空間に置き換える作業をとおして、自らの価値観を検証し、変容をとげようとする過程を、映像に結実させるものである」と語られた。そして実際のフィルムを触らせていただき、ドキュメンタリー映画の変遷を視聴した。その後行われた懇親会では、ドキュメンタリーの面白さについてより深く教えていただき、大変興味深く聞いた。



ドキュメンタリー映画のおもしろさを語る講師

加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191